



年頭ご挨拶

富士通株式会社 代表取締役社長

田中達也

新年あけましておめでとうございます。読者の皆様方には平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。本年が皆様にとりまして、良い一年となりますことを心からお祈り申し上げます。

さて今、人類社会は第4の産業革命の真ただ中にあると言われております。この一年の間にも、AI（人工知能）やIoTの技術はより身近なものとなり、デジタル革新に対する世の中の期待は更に高まっていると感じています。富士通は、ICT業界において80年以上にわたって、より豊かな社会を実現するためのテクノロジーを追求してまいりました。テクノロジーがますます大きな力を持つ時代において、改めて人を幸せにするイノベーションを提供してまいりたいと強く願っております。

そのために重要だと考えているのが、皆様とともに新たな価値を生み出す、Co-creationです。

ICTはもはやバックオフィスを支えるだけでなく、多くのビジネスやサービスの根幹を成しております。このため、新たな取り組みにおいてはそれぞれの専門分野の皆様との連携なくしては成功しないと考えております。また、世の中に革新をもたらすためには、組織や業界、国境などの垣根を越えたエコシステムによるアプローチが有効であると考えております。これが、私たちがDigital Co-creationを推進する理由です。

富士通は、単にテクノロジーを提供することにとどまらず、新たなチャレンジにおけるチームの一員となって、皆様とともに価値を創出していきたいと考えております。これに向けて、積極的に新たなビジネスに参画するとともに、スタートアップ企業や大学、研究機関など、多くの皆様とのエコシステムを築いてまいりたいと考えております。そのために重要なのは、ICT分野にとどまらない専門力であり、これを更に磨いてまいります。

その上で、テクノロジー企業としてのDNAも大切にしたいと考えております。IoTが普及し、AIの高度化への期待が高まる一方で、それを支えるにはネットワークやコンピューティングテクノロジーにおける更なるブレークスルーが必要です。そのために富士通は、最先端の研究開発を通じて、豊かな社会の実現に貢献してまいります。

何卒、倍旧のご支援とご指導を賜りますよう、よろしくご祈り申し上げます。